



### (3) 県負担・補助率の考え方

県民の110番通報等に対して、迅速・的確に対応するためのシステム更新に要する経費で、県民の安全・安心の確保には欠くことのできない事業であり、県負担は妥当である。

### (4) 類似事業の有無

無し

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	148	総合評価委員費用弁償、中間（納入前）検査旅費
委託料	341,677	総合通信指令システム整備委託
その他	150	総合評価委員会開催経費
合計	341,975	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

### (2) 国・他県の状況

基本システムは国で整備し、計画的に更新を行っている。

他都道府県警察においても、システムの計画的な更新を行っている。

### (3) 後年度の財政負担

項目	R5	R6	R7	R8	R9	合計
経常経費	407,099	407,099	407,099	407,099	407,099	2,035,495

システム機器借上げ（債務負担行為 2,035,495千円）

### (4) 事業主体及びその妥当性

県民の生命、身体及び財産を守るためのシステムであり、県が主体となることは妥当である。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 110 番通報等県民からの緊急通報に対して、迅速・的確な対応を可能とする「総合通信指令システム」を計画的に更新整備し、県民の安全・安心を確保する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	R2 年 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 ( R )	達成率
						%
110 番受理状況	/	108,665 件	/	/	/	%

○指標を設定することができない場合の理由

「総合通信指令システム」は、24 時間・365 日運用しており、当該システムを計画的に更新整備し、県民の安全・安心を確保することが目的であり、指標を設定することは困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
令和 3 年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4 年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	110番通報等に対する迅速・的確な対応を指揮する通信指令室は、初動警察活動の要であり、「総合通信指令システム」はその根幹をなしている。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	「総合通信指令システム」の効率的な運用により、年々複雑・多様化する110番通報等に対して、迅速・的確な対応を可能にしている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	現行システムの機器で流用可能なものはリース延長し予算軽減を図るなど、合理的かつ経済的な更新計画を策定している。

### (今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 警察が取り扱う事件・事故の多様化・スピード化等により、初動警察活動の重要性は増すばかりであり、新たな社会情勢の変化に対応するため、計画的に更新整備し、高度化を図る必要がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 110番通報等県民からの緊急通報に24時間・365日、迅速・的確に対応するため、計画的にシステムの更新を進める。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	